

# 平成 29 年度決算の概要

## 1. 総括

地方財政を取り巻く環境は、急速な少子高齢化の進展を背景として、生産年齢人口が減少する一方、社会保障費が増加していく状況において、公共施設をはじめ様々な社会資本の老朽化対策、予測できない自然災害への備えなど、依然として厳しい状況が続いており、地方自治体には、自主性と自立性をより高めた行財政運営が強く求められている。

このような状況の中、本市においては、「水と緑と人が輝く共創都市たてばやし」を将来のまちの姿とする第五次総合計画後期基本計画の2年目として、財政の健全性に留意しつつ、経済の活性化に係る事業、少子化対策に係る事業、元気な高齢者づくりに係る事業を重点項目に掲げ、市民生活の向上に取り組むとともに、「安心して生活ができるまちづくり」を実現するために様々な施策を実施した。

この結果、歳出決算額は一般会計26,692,383千円、国民健康保険特別会計9,370,368千円、下水道事業特別会計1,936,603千円、農業集落排水事業特別会計42,576千円、介護保険特別会計5,913,912千円、後期高齢者医療特別会計828,849千円となった。

なお、本年度における施策の主要項目を列挙すると、次のとおりである。

### (1) 主な新規事業

#### ア 生活困窮者自立支援事業

新たに子どもの学習支援事業を実施した。

#### イ 保育園施設整備事業

南保育園の保育室を増築した。

#### ウ 妊娠・出産包括支援事業

子育て世代を支援するため、予防接種スケジュール管理等ができる子育てモバイルサービス事業を実施した。

#### エ 一般廃棄物処理施設整備事業

新しいストックヤード建設のため、清掃センター焼却処理施設解体工事設計を実施した。

#### オ 雇用安定対策事業

UIターン支援奨励金、正規雇用促進奨励金を創設した。

カ 小学校施設整備事業

第二小学校屋内運動場大規模改修工事、第五小学校教室棟トイレ改修工事、第十小学校屋内運動場大規模改修工事設計を実施した。

キ 中学校施設整備事業

第三中学校普通教室棟西側トイレ改修工事を実施した。

ク 幼稚園施設整備事業

北幼稚園・南幼稚園・杉並幼稚園のトイレ改修工事を実施した。

ケ 公民館施設整備事業

三野谷公民館改築工事設計を実施した。

(2) 主な継続事業

ア 金券発行事業

市民への各種補助金等を市内の店舗で使用できる金券で交付したほか、10%のプレミアム付館林市金券を発行し、一層の消費喚起及び地域経済の活性化を図った。

イ 幹線排水路整備事業

準用河川宮田川改修事業は、平成16年度から19か年継続事業として整備を進めているが、本年度は護岸築造工事40.6mを実施した。

ウ 西部一号線道路改良事業

平成22年度から8か年継続事業として群馬県が整備を進め、本年度の県発注工事等の費用を負担し、事業が完了した。

エ 東部環状線改良事業（市道3363号線）

平成21年度から9か年継続事業として整備を進め、本年度は舗装工事等を実施し、全ての区間の道路改良工事を完了した。

オ 土地区画整理事業

・西部第一南地区

昭和61年度から33か年継続事業として整備を進めているが、本年度は西部一号線舗装工事を169.4m、3戸7棟の建物移転等を実施した。

・西部第一中地区

平成元年度から37か年継続事業として整備を進めているが、本年度は西口駅前広場整備工事2,892.1㎡、区画道路改良工事109.5m、1戸2棟の建物移転等を実施した。

・西部第二地区

平成11年度から26か年継続事業として整備を進めているが、本年度は区画道路改良工事を278.0m、6戸8棟の建物移転等を実施した。

カ 公共下水道整備事業

昭和44年度から整備を進めているが、本年度は管きよ整備として污水管1,661.0m、雨水きよ83.4mの布設、処理場整備として、施設工事委託を実施した。